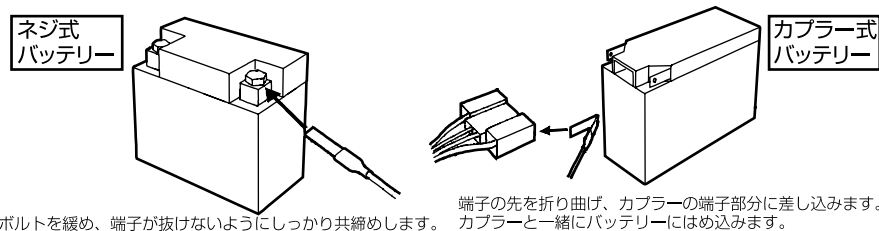


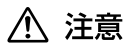
配線方法

- 接続用の端子の赤（黒白線）をバッテリーの⊕に、黒（黒線）を⊖に接続します。



取付方法

- (1) 下記の注意事項を考慮して取り付け場所を決め、仮付けします。



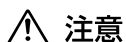
注意

1. 本品は防水仕様ではありませんので、雨や走行時のドロ水が直接かかる位置への取り付けは避けてください。
2. 微振動が吸収されてしまう、マウントされた箇所や、発泡材で出来ている箇所は感度が鈍くなります。
3. スターター等のメットインスペース等、密閉性が高い箇所は、警告音のヌケが悪くなりますのでお避けください。

- (2) 「感度調整」をしてから本格的な取り付けを行います。

感度調整方法

- 電源の配線が済んでいる状態で、スイッチを「TEST」にします。（通常のONでは約3分後にスタンバイ状態になりますが、「TEST」では振動を感知するとすぐに20秒程度鳴りだします）
- 本体を仮付けしてから車体に振動を加えて鳴らしてみます。鳴り終わったら状況により、感度調整ダイヤルを動かして感度を調整します。
- 感度調整が済みましたら、取り付け箇所の汚れや油分をしっかりと取り除き、付属の両面テープで取り付けてください。（スイッチはONで使用します）



注意

スイッチを「TEST」へ切り換える際、感度ボリュームが最大（感度H側）になっていると、切り換えた瞬間の振動で鳴りはじめてしまうことがあります。操作は静かに行ってください。

操作方法

- (1) スイッチ説明

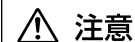
- 感度ボリューム **敏感←H側 L側→鈍い**
- 電源スイッチ **ON** 通常の使用位置（エンジンの始動・停止に連動します）
- TEST** 感度調整時に利用します。（すぐに鳴る）
- OFF** 機能停止位置（長期使用しない時）

- (2) 使用方法

- 電源スイッチ「ON」の位置にします。
- エンジン停止で、自動的に待機状態になります。
- エンジン始動で、待機状態や警告音が解除になります。

作動の流れ

1. エンジン停止約3分後よりアラーム回路が作動します。この間にボディカバーやガソリン補給を行ってください。（洗車やメンテナンス時はスイッチをOFFにしてください）
2. 振動を感知するとサブアラームが20秒間鳴ります。（最初のみ）
3. 更にその後振動を感知するとメインアラームが20秒間鳴ります。
4. サブアラーム又はメインアラームの終了後20秒以内に振動が感知された場合は再びメインアラームが鳴ります。20秒以上振動が無い場合は初期状態（待機）に戻ります。



注意

アラームが鳴っている最中の振動は感知されません。

⚠ 使用上の注意

- 本品は12V専用です。6Vやバッテリーレスの車両には使用できません。
- バッテリーの電圧が低下している場合には、正常な作動をしないことがあります。（最低9.6V以上必要）
長期保管の場合は定期的にチェックしてください。
- 年式、改造等によっては著しい電気ノイズが発生し、誤作動する場合があります。その際は抵抗入りプラグへの交換や、ハイテンションコード等のシールドを行ってください。
- 本品は防水仕様ではありませんので、取り付けの注意をよく守り取り付けてください。
- 本製品は、バイクの振動を感知して警告音を発するものであり、盗難やイタズラを完全に阻止できるものではありません。
本品取り付け後であっても、発生した盗難事故等については責任を負いかねますので予めご了承ください。

保証規定

この製品は下記の保証規定により品質の保証をいたします。
保証期間中に故障の際は必ず本保証書を現品に添えてお買い上げの販売店または当社までお申し付けください。

1. 無料保証（保証の範囲）
通常のお取り扱いでお買い上げ1年以内に生じた自然故障の場合。
2. 次の場合は、保証期間中でも有料修理となりますのでご了承ください。
1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
2) 地震などの天災、交通事故、火災などの災害による故障。
3) 保証書に必要事項（お買い上げ店名、お買い上げ年月日、お客様名）の記入がない時。あるいは字句を勝手に訂正された場合。
- 4) 保証書の提出がない時、又はお買い上げレシートの提示がない時。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 THIS GUARANTEE IS VALID ONLY IN JAPAN.